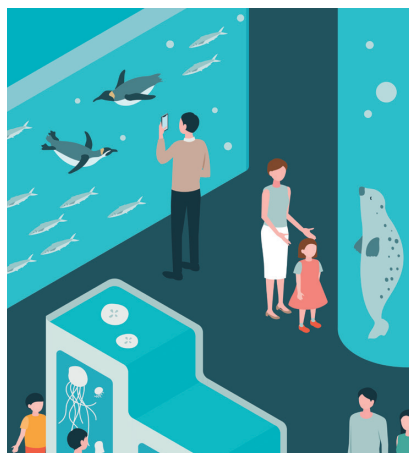


第80期 ビジネスレポート

2023年4月1日～2024年3月31日

東亜ディーケーケー 株式会社

証券コード：6848



ポータブル水質計は水族館で
pHや塩分濃度などを測っています

ご存じかもしれませんが、
これも**私たちの製品**です

ごあいさつ

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、2023年度（第80期）における当社グループの事業の概況等をご報告申し上げます。

2024年6月

代表取締役社長

高橋俊夫



当期におけるわが国経済は、底堅い雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、世界的な金融引締めに伴う海外景気の下振れや物価上昇等により先行きは依然として不透明な状況が続いています。

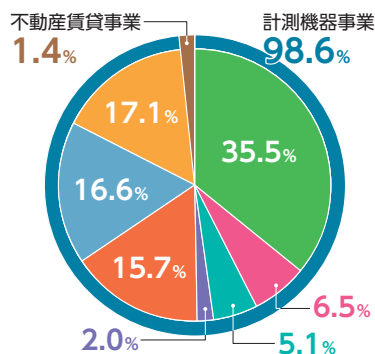
このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の2年目として、製品開発を含む市場別重点施策を進めるとともに、経営基盤の強化に向けた積極的な投資を着実に実行しました。

国内では、半導体関連を中心とした旺盛な設備投資や、公共インフラの活発な更新の需要獲得に注力しました。海外では、中国・韓国・台湾など主要市場での拡販に加えて、タイに新たな拠点を

開設し、東南アジアでの販売を強化するとともに、国家認証の取得などにも継続的に取り組みました。部材不足の解消が進み、生産状況が回復したこともあり、国内売上高は過去最高を更新したものの、海外売上高は中国経済停滞の影響を受け減少しました。

以上の結果、当期の売上高は17,444百万円（前期比5.5%増）となりました。利益につきましては、製造原価低減への取り組みや販売価格改定の効果により、営業利益は1,768百万円（前期比7.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,292百万円（前期比6.1%増）となりました。

分野別売上高の概況



計測機器事業 **17,201** 百万円 (前期比 **5.5%**増)

- 環境・プロセス分析機器
- 科学分析機器
- 医療関連機器
- 産業用ガス検知警報器

- 電極・標準液
- 保守・修理
- 部品・その他

不動産賃貸事業 **243** 百万円 (前期比 **0.1%**増)

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っております。

環境・プロセス分析機器



6,194 百万円 (前期比 **7.2%**増)

国内においては、半導体関連の旺盛な設備投資需要や浄水場等公共インフラの活発な更新需要を取り込み大幅増収となりました。一方海外では、特に注力しているインドネシアやインドでの販売が好調に推移したものの、中国経済停滞の影響により中国政府主導の環境水質計案件が大幅に減少し減収となりました。これらの結果、当分野の売上高は前期比7.2%増となりました。

科学分析機器



1,137 百万円 (前期比 **8.3%**増)

当分野は、部品調達難の解消により販売数量が回復し、売上高は前期比8.3%増となりました。

医療関連機器



891 百万円 (前期比 **13.2%**減)

当分野は、新機種の販売を前に、従来機種のお客在庫調整があり、売上高は前期比13.2%減となりました。

産業用ガス検知警報器



350 百万円 (前期比 **7.7%**減)

当分野は、国内販売は増加したものの、海外販売が低調に推移し、売上高は前期比7.7%減となりました。

ケミカルミリアルシン計 (毒性ガス検知警報器)

電極・標準液

2,747 百万円 (前期比 **4.1%**増)

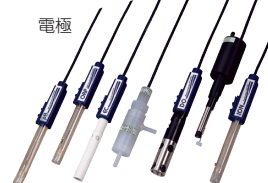
保守・修理

2,890 百万円 (前期比 **12.2%**増)

部品・その他

2,990 百万円 (前期比 **5.0%**増)

アフタービジネス分野につきましては、設備稼働維持のための保守点検が計画通り実施され、また価格改定の浸透が進んだことにより、売上高は前期比7.0%増となりました。



連結業績ハイライト

■ 上半期 ■ 通期

売上高

(単位:百万円)

営業利益

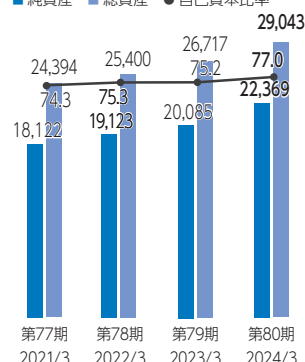
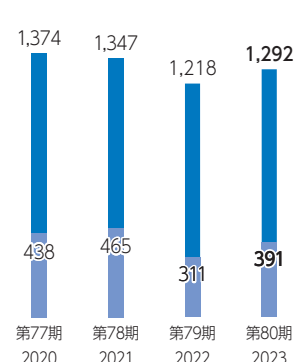
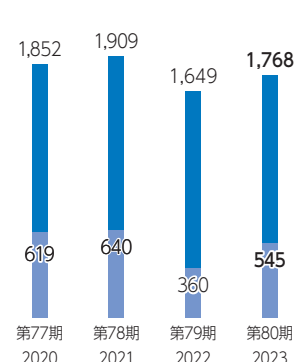
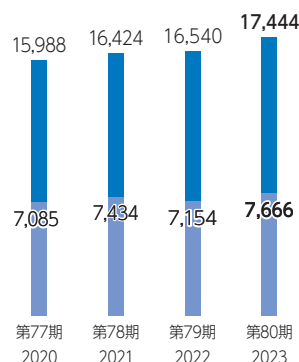
(単位:百万円)

親会社株主に帰属する
当期純利益

(単位:百万円)

純資産／総資産
自己資本比率

(単位:百万円)
(単位:%)



タイ駐在員事務所を開設

タイ駐在員事務所をバンコクに開設し、2024年2月に営業を開始しました。現地のニーズをより的確に把握し、競争力の高い分析計を投入することで売上拡大を図ります。また現地の日系企業のお客さまへの迅速な技術サポートも実現します。

周辺国の代理店とも協働して、より活発な販売活動を進め、東南アジア地域における市場シェア拡大を目指します。



開所式の様子

第3期「夢プラン」プロジェクト

2023年12月、若手・中堅社員を中心とした15名のメンバーで10年後の事業構想を描くプロジェクト「夢プラン2024」が始動しました。コロナ禍、ウクライナや中東での紛争、AIをはじめとする急速なテクノロジーの進歩など、第2期プロジェクトからの5年間で事業環境は大きく変化しています。

未来社会の予測に基づき自由な発想で夢を描き、研究開発型企業として時代のニーズに応えることで持続的成長を目指します。



EcoVadis社のサステナビリティ評価で「ブロンズ」を獲得

国際的なサステナビリティ評価機関であるEcoVadis（エコバディス）社より、受審企業の上位35%の企業に与えられる「ブロンズ」評価を前年に続き取得しました。この結果を励みに、今後もサステナビリティ経営をより一層推進していきます。

また、2024年3月には当社グループのマテリアリティを特定し、「サステナビリティレポート2024」にてご紹介しています。



令和6年能登半島地震災害に対する義援金を寄付

この震災により被災された皆さまと被災地の支援にお役立ていただくため、日本赤十字社を通じて、500万円の義援金を寄付しました。そのほか、当社の防災備蓄品の一部（簡易トイレ5,200回分、毛布100枚）を支援物資として提供しました。

被災地の皆さまの安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



提供した簡易トイレと毛布

第80回定時株主総会決議ご通知

2024年6月26日開催の当社第80回定時株主総会において下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項

- 第80期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 第80期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）計算書類報告の件
- 本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当は1株につき21円と決定いたしました。

第2号議案 取締役12名選任の件

本件は、原案どおり高橋俊夫、山守康夫、東海林正男、高島一幸、中島信寿、小坂徹、西澤隆志、丸貞克、吾妻望、五十嵐仁一の10氏が再選され、荒川智、トム・マクファーレンの両氏が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査役2名選任の件

本件は、原案どおり代見敬一郎、宇佐美真の両氏が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。

以上

配当金のお支払いについて

第80期配当金は、同封の「配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局にて払渡期間内（2024年6月27日～2024年7月31日）にお受け取りください。なお、振込先をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しておりますので、ご確認ください。

/// 会社の概況

商号 東亜ディーケーケー株式会社
英文商号 DKK-TOA CORPORATION
創立 1944年9月19日
資本金 18億4,248万1千円
従業員数 連結583名（2024年3月31日現在）

<本社・事業所>

本社（東日本営業部・東京営業部） 東京都新宿区
狭山テクニカルセンター 埼玉県狭山市
開発研究センター/医療関連機器生産棟/
狭山インテグレーションセンター
東京エンジニアリングセンター 東京都東大和市

<営業拠点>

札幌営業所 北海道札幌市 広島営業所 広島県広島市
仙台営業所 宮城県仙台市 四国営業所 香川県高松市
千葉営業所 千葉県市原市 九州営業所 福岡県北九州市
名古屋営業所 愛知県名古屋市 長崎事務所 長崎県長崎市
西日本営業部 大阪府大阪市

<主要グループ会社>

山形東亜DKK株式会社 山形県新庄市
岩手東亜DKK株式会社 岩手県遠野市
バイオニクス機器株式会社 東京都東大和市
東亜DKKサービス株式会社 東京都東大和市

/// 役員（2024年6月26日現在）（※社外）

取締役

代表取締役社長	高橋 俊夫	取締役	荒川 智
取締役会長	山守 康夫	取締役	西澤 隆志
取締役副社長	東海林 正男	取締役	丸 貞克
専務取締役	高島 一幸	取締役	トム・マクファーレン
常務取締役	中島 信寿	取締役	吾妻 望*
取締役	小坂 徹	取締役	五十嵐 仁一*

監査役

常勤監査役	井上 賢治*	監査役	渡部 博*
常勤監査役	代見 敬一郎	監査役	宇佐美 真*

/// 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会および配当金 3月31日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324
証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引の証券会社等になります。
公告方法 電子公告の方法により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL (<https://www.toadkk.co.jp/ir/notification.html>)

/// 株式の状況（2024年3月31日現在）

発行可能株式総数 50,000,000株
発行済株式の総数 19,880,620株
株主数 4,264名
大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
ハック・カンパニー	6,659	33.74
光通信株式会社	1,329	6.74
明治安田生命保険相互会社	1,050	5.32
NHGP JAPAN OPPORTUNITIES FUND, L.P.	971	4.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	810	4.11
山下 直	691	3.50
株式会社みずほ銀行	462	2.34
株式会社三菱UFJ銀行	419	2.12
損害保険ジャパン株式会社	312	1.58
BANK JULIUS BAER AND CO.LTD. A/C FOR MR MITSUTOKI SHIGETA	264	1.34

（注）1. 持株数は、千株未満は切り捨てて表示しています。
2. 持株比率は、自己株式（143,503株）を控除し、小数点以下第三位を四捨五入して計算しています。

所有者別分布状況（発行済株式の総数に対する割合）



株主優待制度のご案内

毎年9月末現在の株主名簿に記載された100株以上を保有されている株主さまに、社会貢献型寄付金付クオ・カードを進呈しております。クオ・カードをご利用いただくことで、当社から使用額の一部を（公社）国土緑化推進機構が運営する「緑の募金」へ寄付いたします。（株主さまには全額お使いいただけます。）

● 株主ご優待の内容

保有株式数	優待内容
100株以上300株未満	寄付金付クオ・カード500円分
300株以上1,000株未満	寄付金付クオ・カード2,000円分
1,000株以上	寄付金付クオ・カード5,000円分

● 進呈時期

年1回、毎年12月に中間ビジネスレポートに同封してご送付いたします。



東亜ディーケーケー 株式会社

<https://www.toadkk.co.jp/>



この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。

用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。
インキはVOC（揮発性有機化合物）が1%未満のノンVOCインキを使用しています。

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。